

立志

志をもち
自ら学び
ともに高め合い
逞しく生き抜く



令和5年6月30日(金)発行 校長 川崎 朗

明日から杵島武雄地区中学校総合体育大会です!

早いもので、明日から7月、いよいよ1学期も最後の月となりました。さて、明日からの7月1日(土)・2日(日)の両日には杵島武雄地区中学校総合体育大会が開催されます。この大会は、地区大会、県大会、九州大会、全国大会とつながる中学生にとっては一番大きな大会です。この大会を最後に、競技生活を終える3年生も多くおり、中学校3年間の部活動の総仕上げの大会とも言えます。

地区大会の会場と大まかな対戦相手については下の表のとおりです。詳細については、各部活動の顧問から連絡があると思います。

- 軟式野球 大町球場(トーナメント 1回戦:武雄青陵中・川登中)
- バレー(男) 武雄中体育館(リーグ戦:武雄中、白石中、江北中)
- バレー(女) 北方中体育館(予選リーグ:武雄青陵・山内中 2日は準決勝から)
- バスケ(男) 有明中体育館(予選リーグ:北方中、武雄青陵中 3日は決勝(有明中))
- バスケ(女) 有明中体育館(リーグ戦:白石・福富中、武雄中、江北中)
- ソフトテニス(女) 天神崎テニスコート(予選リーグ:北方中、白石中、福富中 2日は個人戦)
- 剣道(男) 白石中体育館(個人戦 団体リーグ戦)
- 剣道(女) 白石中体育館(個人戦 団体リーグ戦)

3年生は昨年の夏に先輩たちからチームを引き継ぎ、ここまで頑張ってきました。いよいよ、その総仕上げの大会です。しかも、今年は、有明中学校として参加する最後の大会です。有明中学校62年間の歴史の中で受け継がれた伝統や多くの先輩方の思いも一緒に戦う大会となります。これまで身につけてきた技術、体力、気持ちのすべてを出し尽くして最高のパフォーマンスを発揮してください。「人事を尽くして天命を待つ」です。

部活動とは、自分で選んだ競技を3年間続けて取り組むものです。毎日の放課後はもちろん、土日や祝日、長期休業期間など多くの時間をかけて練習してきました。その中で共に活動してきた同級生や先輩、後輩は、たくさんの時間を過ごしたかけがえのない存在だと思います。活動の中でうれしかったことだけでなく、つらかったことや悔しかったことなどたくさんの思いを共有してきたメンバーと臨む最大の大会です。何か急に新しいことができるようになることは決してありません。これまで身につけたものをどれだけ出すかが一番大切です。自分が持っている心技体のすべてを明日からの大会で出してください。「大切なことはできるかできないかではなく、やるかやらないかだ。」

スポーツは勝負事。当然、勝ち負けの結果はつきます。でも一番大切なことは結果ではなく、その時間をどのような思いで過ごしたか、また、そこにたどり着くまでに仲間とどのような時間を過ごしたかだと思います。「夢は叶えるためにある」。これは結果として夢が叶う、叶わないということより、夢を叶えたいと思って本気でどれだけのことをして

きたのかということです。どれだけ勝っていようが負けていようが関係なく、最後の試合終了の瞬間まであきらずに夢を叶えるために全力を尽くしてください。

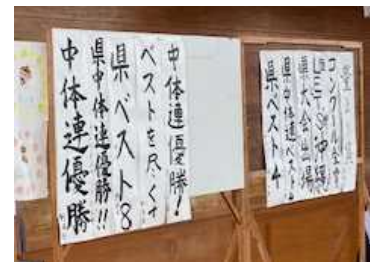
私は、部活動は目指さなければ意味がないと思っています。こう言う結果主義のように聞こえるかもしれませんが、そうではありません。現在、生徒玄関に各部活動の中体連の目標が掲げられています。これは、部全体の目標です。その目標に向かってどのような気持ちでどのような時間を過ごすのかということが大切なのです。もちろん、目標を達成することはうれしいことです。しかし、目標が達成できなくても、そこに向かって本気になって頑張ったことに価値があると思っています。

最後に、これまで関わってくれたすべての人に感謝の思いを持ってほしいと思っています。指導をしていただいた先生やコーチ、ずっと支えてくれた家族、共に支え合い高め合った仲間、たくさんのことを教えてくれた先輩、自分たちを応援してくれた後輩など、たくさんの人との関わりがあって明日からの大会を迎えることができるのです。選手の皆さんにできることは、その思いに応える精一杯のプレイをすることです。

有明中全員で、選手の皆さんの頑張りを応援しています。

地区中体連選手推戴式を行いました！

6月29日(水)に地区・県中学校総合体育大会、県吹奏楽コンクールに向けての選手推戴式を行いました。選手入場のあと、軟式野球部、陸上競技部、剣道部、男女バスケット部、男女バレー部、ソフトテニス部、水泳部、吹奏楽部の部長、キャプテンから決意表明が行われました。そのあと、全校生徒を代表して保健体育委員長片渕桃花さんが「全校生徒が応援しているので精一杯頑張ってください」という激励の言葉を送ってくれました。それを受けて選手を代表して、女子バスケットボール部キャプテンの森美月さんが「これまで関わっていただいた人への感謝の思いを忘れずに、最後まで戦います」と力強い選手宣誓を行いました。最後に、吹奏楽部からはコンクールで演奏する曲が披露され、推戴式は終わりました。選手は全力のプレイをしてくれると思います。全校生徒の皆さん、保護者の皆様も温かい応援をよろしくお願いします。



中体連の応援について保護者のみなさまへ

5月に5類となったものの県内の新型コロナの感染状況については増加傾向が見られ、本校でも心配をしています。本年度の中体連については特に応援人数等の制限はありませんが、感染リスクを下げるため、マスクの着用、三密にならないよう試合以外の時には外に出る、手指の洗浄など、十分な感染対策をとっていただきますようお願いいたします。

また、申すまでもありませんが、応援に行かれる場合には、ゴミの持ち帰り、喫煙、声援などマナーを守って対応していただきますようお願いいたします。

さらに、大会中の画像をSNSにアップすることは肖像権及び個人情報保護の観点から大きな問題になります。くれぐれも自粛していただきますようお願いいたします。